

佐久市立国保浅間総合病院

1. 病院概要

- 院長 箕輪 隆
- 研修実施責任者 小幡 景太
- 病床数 総数：238床（一般：238床）
- 診療科目 内科、循環器内科、糖尿病内科、外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血管外科、大腸肛門科
- 研修の特徴 佐久市立国保浅間総合病院では、国内でも有数の長寿かつ、低医療費を達成した佐久地方の第一線の医療を担う、浅間総合病院、千曲病院、軽井沢病院、小諸高原病院および佐久保健所において、多彩な指導医のもと、受け持った症例を一例一例大切に、病気と病者についての洞察を深めながら、幅広いプライマリ・ケアを習得する。また、家族的なスタッフに囲まれた研修のなかで、チーム医師としての人格を涵養していく。
- 所在地 〒385-8558 長野県佐久市岩村田 1862-1

2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科 (24週)						外科 (12週)			救急 (6週)	必修科または選択科目 (10週)	

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	地域 (4週)	救急 (6週) 麻酔科選択可 (4週)	必修科または選択科目 (42週)									

※ たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目に本院にて24週の研修を必修とする。一般内科・循環器内科・糖尿病内科も選択可能。 2年目でも研修選択可能。
外科	1年目で研修を希望する場合は、必修選択科の期間にて12週研修を行う。 2年目でも研修選択可能。
小児科	1年目で研修を希望する場合は、必修選択科の期間にて4週以上研修を行う。 2年目でも研修選択可能。
産婦人科	1年目で研修を希望する場合は、必修選択科の期間にて4週以上研修を行う。 2年目でも研修選択可能。
精神科	1年目で研修を希望する場合は、必修選択科の期間にて4週以上研修を行う。 2年目でも研修選択可能。研修先は小諸高原病院とする。
救急研修	各年次6週の研修を必修とする。 2年目では麻酔科を4週選択も可能。 月3～5回の当直勤務を行う。 救急研修の専属先は整形外科とする。

地域医療 研修	2年目に4週、地域医療研修先である病院、診療所等の研修を行う。 (地域医療研修先病院・診療所等) 佐久穂町立千曲病院、軽井沢病院
一般外来 研修	指導医のもと、内科、外科、小児科で地域医療研修時に行う。 2年目でも研修選択可能。並行研修で行う。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。
選択科	内科、循環器内科、糖尿病内科、外科、小児科、麻酔科、精神科（小諸高原病院）、産婦人科、皮膚科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、地域保健（佐久保健福祉事務所）、地域医療（佐久穂町立千曲病院・軽井沢病院） 臨床研修協力施設（鳴瀬診療所・平尾診療所）

4. 処遇

身分	研修医師 会計年度任用職員
勤務時間	8:30~17:15 (7時間45分勤務) 週5日勤務、年次有給休暇あり（1年次：10日、2年次：繰越+10日）、夏季休暇4.5日、当直研修あり 年間時間外労働時間の上限：960時間（A水準）
給与	支給額：1年次 年額3,600,000円/2年次 年額4,560,000円 賞与：年間1.5カ月を支給（1年次 年額450,000円/2年次 年額570,000円） 超過勤務手当：超過勤務命令に基づく 年額実績 約500,000円 通勤手当あり 年間実績 約24,000円 住宅手当あり 年間実績 約332,000円（上限額あり） その他：引越費用補助上限100,000円
社会保険	政府管掌健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
健康管理	健康診断：年1回 その他（インフルエンザ・コロナ予防接種、ストレスチェック、放射線被ばく検査）
医師賠償 責任保険	病院が加入：しない 個人加入：任意
外部の 研修活動	学会、研究会等への参加：可 学会、研究会等への参加費用支給の有無：有（年間50,000円まで補助）
宿舍	戸数：単身用 1戸、世帯用 9戸 住宅手当：上限27,700円 (家賃額-24,500円) × 1/2 + 12,500円 家賃54,900円以上は27,700円